2026 年度 福澤諭吉著作翻訳出版助成申請要領

1. 助成の目的

慶應義塾福澤研究センター（以下、当センター）は、福澤諭吉の著作が外国語に翻訳出版されることを促進するために、福澤諭吉著作翻訳出版助成を行います。

2. 助成内容

助成額は申請書類にもとづいて決定します（ただし上限を 100 万円とします)。1 年度の助成総額を 200 万円とし、年間最多 4 件程度の助成を行う予定です。 なお、既に出版された図書についての助成も行います。その場合には買い上げ方式として、申請された著作物 100 部を限度として当センターが買い上げ（ただし上限を 100 万円とします)、5 部を当センターの保管に用い、残部を申請者に提供致します。

3. 助成対象

(1) 本助成は、原則として福澤諭吉によるものとして学界で広く認められている著作・演説・書簡などの翻訳出版を対象としています。
(2) 助成希望者が、複数の福澤著作を合わせて合本一冊として出版する場合も助成対象とします。また、翻訳のほかに、論考が含まれている場合も助成の対象とすることがあります。
(3) 現代語訳された日本語テキストからの翻訳および外国語訳からの重訳は、助成対象としません。
(4) 既に翻訳のある著作の同一言語での新訳及び改訳は、その必要性が認められた場合には助成対象としますが、再版は助成対象としません。

4. 申請期間

2026 年度の出版助成申請期間は、4 月 1 日から 7 月 31 日までといたします。

5. 申請方法

本助成の申請にあたっては、当センターの申請書式を用いて行って下さい（下記の a)～d)を参照して下さい)。また申請に際しては書類①～⑥を必ず添付して下さい。

（申請書式）

a) 申請は、福澤諭吉著作翻訳出版助成申請書を用いて下さい。
b) 申請書は、日本語または英語でご記入下さい。
c) 助成希望額は、日本円でご記入下さい。助成額は日本円にて決定します。
d) 助成対象となる費用は、印刷・製本費、用紙代、原稿の編集・校閲代、翻訳費等の合計とし、広告・宣伝費、調査、渡航費等は含まれません。

（添付書類）（日本語または英語で記して下さい）

① 履歴書

② 研究業績表

③ 完成原稿（翻訳費申請の場合にはその一部）

④ 出版計画書（翻訳の趣意書など）

⑤ 出版社との出版契約書、またはそれに準ずるもの、および図書制作にかかる総費用の見積書

⑥ 本翻訳出版の意義や必要性を記した第三者による推薦状

6. 選考方法及び助成決定の通知

選考は当センター内に設置される出版助成委員会にて行われ、センター運営委員会にて決定します。2026 年度は、11 月中旬までに結果を通知いたします。

7. 助成金の交付

(1) 助成金の交付は、原則として、助成の決定した翻訳図書が完成し、それが当センターに到着したことをもって行われます。なお助成金の交付の期限は、助成が決定された年度の翌年度内とします。

(2) 買い上げ方式の場合には、個々の申請内容によって決定します。

(3) 助成を受けた場合、出版後 3 ヶ月以内に経理報告を当センターへ提出して下さい。

8. 進捗状況等の報告

(1) 助成決定後、助成対象者に対して、適宜出版刊行等の進捗状況についての報告を求めることがあります。

(2) 助成を受けた図書のしかるべき箇所に、当該図書が当センターの助成を受けた旨を明記して下さい。また助成対象を受けた図書が出版刊行された際には、当センターに当該図書を 5 冊寄贈して下さい。

(3) 上記(2)の明記方法について、買い上げ方式の場合には申請者との相談の上、別途定めます。

以上